



地域の声を県政につなぐ
『何かニュースはありませんか?』
意見・提案なんでもお知らせください。



静岡県議会議員
いつわかい
自民改革会議 五輪会



おち あい しん ご
落合慎悟

静岡県議会報告
平成23年3月28日号(年4回発行)

2月25日静岡県子ども家庭相談センターを視察。

静岡中央児童相談所が
藤枝市岡出山に移転決定!!



子ども家庭相談センター所長と静岡児童相談所長から相談内容を伺う。

子ども家庭相談センターは静岡市内にあり、県内の子供や障害者関係の各支援センターと共に志太榛原4市2町の中央児童相談所も入っています。土屋センター長、田村相談所長から相談内容や問題点などを伺いました。

児童虐待の実態について、相談件数は昨年度の3割増えて12月末で1,100件、一時保護も347人に及んでいます。相談所に来た児童を観察すると虐待を言葉にはしませんが、玩具で遊ばせると自分がされた行為を玩具にしたり、絵に表したりします。心が病んでいることがわかります。育児放棄や虐待する親についても世代連鎖の傾向があり、虐待をなくすことは難しいとのことでした。

次に一時保護施設も視察しました。4歳2人、小学5人、中学4人の計11人、職員は13人。虐待の連絡が入れば48時間以内に本人確認をし、状況判断で即保護できるか決めなければなりません。当日も女子高生が保護されることになり、準備に追われていました。最近は一時的保護も数か月に及ぶことも多くなり、施設には屋外の遊び場がなく、カウンセラーや学校の先生が来てても駐車場もありません。子供たちは4人部屋でご飯が楽しみで、月2回バスで遊びに行きます。蓮華寺池公園や明治製菓にも行きました。



2階の受付、インターホンで話し、相談室に入る。



子供の様子を観察する部屋で玩具がある。



玩具の人形や怪獣などと砂場



保護施設の4人部屋。朝6時30分起床。



学習室で工作をしている。明るい普通の子に見える。



3/3 島田土木事務所吉添所長に志太地域の道路状況を伺う。



吉添土木事務所長と志太地域発展の為、広域道路整備について話し合いをした。

3月3日土木事務所を訪れ、吉添土木事務所長に志太地域の道路整備状況について伺いました。最初に、富士山静岡空港に通じる、志太中央幹線の大井川新橋の島田側の道路について進捗状況を聞きました。道路用地を強制収用する手続きの説明には、地権者も参加しています。一刻でも早く道路を完成させたい。県道上青島焼津線の小石川町地区は測量を終了し、地権者との交渉をしています。志太中央幹線左車付近の状況は基本調査を終了し、今後、地元説明会を開催し、了解を得て着手していきます。県道静岡朝比奈藤枝線の石上橋から北を合併支援で拡幅工事をしています。宮島橋、柚の木橋まで進めて欲しい。伊久美藤枝線の葉梨地区で片側1車線の幅のない箇所は側溝の蓋を架けています。歩行者保護の為、早期に願います。志太中央幹線の国道一号から築地までを伊久美藤枝線の県道として付替えて整備をお願いしたい。小川島田幹線の高洲地区は県道高洲和田線の付替えとして焼津地区同様に進めていきたい。

23年度事業と予算概要より抜粋

予算額(千円)

災害拠点病院の耐震整備に助成	1,065,828	富士山静岡空港の利活用促進事業費	450,960
木材使用住宅のリフォーム助成一般型10万円、耐震型20万円	100,000	空港アクセスバス運行事業費	93,000
インフルエンザ対策 タミフル追加備蓄131,900人分	264,539	バス生活交通路線の維持確保を支援	571,000
地震対策を実施する市町に助成 自主防災組織の機材整備	1,600,000	空港ティーガーデンシティ構想推進事業費 石雲院展望デッキ	225,400
河川改修、水門設置	12,774,000	フーズサイエンスヒルズプロジェクト推進事業費	18,385
安全・安心の道緊急対策事業	2,500,000	優れたものづくり技術企業の環境産業参入支援	50,000
生活体験の拡大、地域コミュニティの構築のため通学合宿	12,150	企業立地及び既存企業の定着を促進	2,900,000
小学校1・2年生の多人数学級に非常勤講師2クラスに1人	257,100	地域商業パワーアップ事業費助成 個店魅力アップ支援	16,000
スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの配置	269,880	耕作放棄地解消面積 580ha目標	54,500
私立学校生徒の保護者負担軽減 高校44校、中学26校、他	20,431,700	新規農業者育成 349人 脳を支える元気な担い手支援	656,613
静岡県立大学、静岡文化芸術大学の運営支援	6,398,396	鳥獣被害防止対策 農業集落一体の罟設置取組支援	95,800
富士山の日総合推進事業費	22,000	雇用機会創出や人材育成を図るため、民間提案事業を実施	6,878,264
グランシップ管理運営事業費	919,800	中央児童相談所藤枝市に移転改修設計費	30,000
美術館運営事業費	398,000	認定子ども園整備 民間の子ども園3ヶ所、公立子ども園3ヶ所	368,186
ジュニアスポーツ育成事業費	15,000	子宮頸がん予防等ワクチン接種緊急促進事業費助成	3,005,000
海外駐在員事務所運営費 東南アジア、中国1人増員、韓国	136,601	志太榛原、中東遠医療圏の地域医療再生計画事業	1,143,052

富士山静岡空港の課題と対策



富士山静岡空港上空から見た志太平野

富士山静岡空港が21年6月に開港して、22年3月末までの企業会計方式の収支報告では、16億円の赤字となりました。

国内便の年間利用予測客数は、106万人とされていましたが、22年4月から23年1月まで10か月の搭乗率56.3%、搭乗者数26万7565人でした。予測の1/3しか利用していません。この実態を重く感じています。空港の国内便の利用実態を詳細に調査し、根本的に活用方法を見直す必要があります。ただ国際便の平均搭乗率は71.5%、20万3005人であり、ソウル便が好調です。

このことから、空港を活用できる物流商品の開発や就航地の特産品販売で利用拡大研究、さらには76人乗りでなく150人乗り機体を導入し、ツアー客向け商品の開発も研究していくことが必要です。

さらに、以前、私が福岡に行くのに利用していたJRツアーズの前日まで受け付ける、新幹線利用の静岡福岡間一泊付きで3万2千円商品に負けない航空運賃などの商品開発も導入すべきと考えます。

中国、韓国など東南アジアに目を向け、観光、ビジネス、貨物輸送などに活用していくことを進めます。

3/7 県果樹研究センターの取組



静岡市清水区駒越西2-12-10
センター長 中神 敏さん
研究統括監 稲葉元良さん
昭和15年柑橘試験場として創設
栽培育種科、生産環境科、落葉果樹科など
農林大学校果樹分校を併設

中神センター長からこの研究センターで研究している柑橘類について歴史や研究成果について説明を受けました。

消費者はリーズナブルで魅力的な果物を要求しています。其の為、生産者に対しては、低コストで安心安全な商品を研究し、情報を提供しています。

蜜柑は木の勢いが強いと背が高くなります。背が高いと収穫が大変、人が立って収穫できるように改良し、省力化を図ります。また、豊作と裏作の差を減らすため、成長調節剤、ホルモン液などの研究もしています。

土壌が良く、根に元気があると沢山実がなります。蜜柑は苗付から育てて、葉が出て花が咲き、果実を大きくして収穫します。年間通して気は抜けません。

ここで研究している蜜柑を5種類試食させてもらいました。各々に香りと味が違い、美味しかったですが、元の品種は清水特産の清見を掛け合わせています。



研究センター入り口



ハウスで外来品種研究



5種類の柑橘類を試食



玄関に圃場案内板



背丈の低い品種研究



収穫作業省力化研究



中国の6代目、寧波金柑



害虫の生態調査研究



圃場の様子

3/8 静岡県農林技術研究所



磐田市富丘678-1 農林大学校を併設
創立110周年です。圃場面積71,274㎡
野菜科、花き科、作物科、育種科、植物保護科
などがあります。
所長は石戸経済産業部理事が兼務

農林技術研究所では、概要と研究している米、メロン、トマト、苺などの研究成果など、また研究所としての要望等も伺いました。

要望は、人件費削減で研究員が減り、思う研究ができません。研究費の増と増員を頼まれました。将来のための投資は必要です。

酒米では放射線を当てて、改良し、背が低くて実の沢山なり、稲が倒れない「誉富士」という山田錦より優れた品種を開発しています。

次に屋外で栽培しているビニルハウス棟に移動しました。最初にメロン栽培については、自動化が進み、地面に無線感知できるレール上を走る自動散布機やボイラーと組み合わせたハイブリッド空調機、肥料養分が入った自動配水装置など自動化の研究ハウスでありました。

トマト棟は水分を調整することによって糖度が調整できるため、葉が枯れたようになるほど水を切り、甘みを強くした研究や小さな苗で実がたくさんなる研究などを行っていました。

ガーベラハウスでは、出荷しても日持ちが長くできる品種の研究。苺は表面が傷つくと痛むので、表面を強くする研究をしており、章姫、紅ほっぺが静岡産の中心ですが、更に研究し、新品種を育てていました。

新品種を試食しました。まだ名無しの苺でしたが、甘みは少なく、赤い実の中の筋が少し気になりました。新品種を開発することは大変、頑張ってください。

ぜひ、福岡のアマ王に負けない苺を開発していただきたい。



正門付近



栽培研究のハウス棟



自動化されたメロン棟



メロン栽培の自動化



葉が枯れたようなトマト



根に養分を調整する



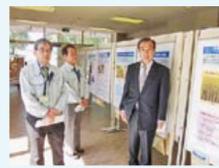
ガーベラの研究栽培



水耕栽培の紅ほっぺ



土で苺の栽培研究も



資料館の様子



害虫と天敵の説明



植物の病気と薬剤